



**環境にやさしく、費用対効果に優れた園芸作物の貯蔵の研究開発  
省エネルギーで低成本となる園芸作物の品質保持技術**

技術分野分類 7003：園芸科学

技術キーワード (14) ポストハーベスト・青果物加工技術

産業分類 AO1：農業

内 容	概要	収穫した園芸作物は非常に傷みやすく、多大な量の生産された園芸作物が利用されることなく、破棄されています。現在、貯蔵・流通は低温により行われていますが、これには多大なエネルギーと設備を必要とします。環境負荷を軽減すべく、非生物ストレス等を用いた、省エネルギーで低成本となる園芸作物の品質保持技術の開発とその機構の解明を行っています。
	従来技術・競合技術との比較（優位性）	現在、貯蔵・流通は低温により行われていますが、これには多大なエネルギーと設備を必要とします。環境負荷を軽減すべく、非生物ストレス等を用いた、省エネルギーで低成本となる常温での園芸作物の品質保持技術の開発とその機構の解明を行っています。
	本技術の有用性	エタノール蒸気処理により常温貯蔵が可能、エチレン生合成と反応性を阻害し、老化関連遺伝子の発現を抑制、クロロフィル分解酵素の活性と遺伝子発現を抑制、抗酸化性の保持によって老化を抑制する。
関連情報 (図・表・写真等)		<p style="text-align: center;"><u>エタノール蒸気発生剤による、エタノール処理</u></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>無処理</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>エタノール処理</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">常温 貯蔵 5日</p>
適用可能製品		輸送用コンテナ、貯蔵用倉庫
技術シーズ保有者	氏名 所属・役職	鈴木 康生（すずき やすお） 名城大学 農学部 生物資源学科 教授
技術シーズ照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	名城大学 学術研究支援センター 052-838-2036 / 052-833-7200 sangaku@ccml.meijo-u.ac.jp

■知的財産

■試作品状況

無



提供可

作成日 2015年11月2日